

# 農村RMO推進フォーラム

## 住んでみたい・住み続けられる農山漁村づくり

高齢化が進む中山間地域等においては、住民が地域内外とつながる拠点を創出し、集落に賑わいを呼び戻す取組や人々が安心して住み続けるための支援の取組が重要です。

そのため、本フォーラムでは、効果をあげている取組団体による事例発表、ディスカッションにより、農村RMO形成に向けた意識の醸成を促します。

開催  
日程

令和6年**12月19日(木)**  
開会13時30分／閉会16時30分

定員

対面参加 **50名(先着順)**  
オンライン参加 **200名**

都道府県・市町村の農業・福祉・社会教育・地域づくり等の関係者、JA、土地改良区、社会福祉協議会、公民館関係者、集落協定関係者その他農村RMOに興味・関心のある方

開催  
形式

会場参加およびオンラインによる  
**ハイブリット開催**  
※オンラインはZoomまたはYouTubeで  
視聴可能

開催  
場所

TKPガーデンシティPREMIUM  
仙台西口5階 ホール5B

所在地：宮城県仙台市青葉区花京院1-2-15  
ソラプラザ5階

アクセス：JR東北本線 仙台駅 西口 徒歩3分  
仙台市地下鉄南北線 仙台(地下鉄)駅 徒歩3分  
※お車でのご来場はご遠慮ください。



## プログラム

13:30~13:40	開催の挨拶	東北農政局 農村振興部長 荻野 憲一
13:40~14:20	基調講演 演題：『住んでみたい・住み続けられる農山漁村づくり』	弘前大学大学院地域社会研究科 教授 平井 太郎 氏
14:20~14:30	農村RMO形成推進に係る施策紹介	東北農政局
14:30~14:40	休憩	
14:40~16:30	パネルディスカッション	地区毎の取組概要及びコーディネーターの研究概要の紹介後、2つのテーマによりパネルディスカッションを実施。 <ul style="list-style-type: none"><li>●コーディネーター 東北福祉大学総合マネジメント学部 准教授 森 明人 氏</li><li>●パネリスト 一般社団法人 七和まちづくりネットワーク 飛嶋 献 氏 伊手農村農業活性化協議会 境田 洋春 氏 ふじさと粕毛地域活性化協議会 藤原 弘章 氏 弘前大学大学院地域社会研究科 教授 平井 太郎 氏 東北農政局農村振興部 地方参事官 濱井 和博</li></ul>
16:30	閉会	

## 弘前大学大学院地域社会研究科

### 教授 平井 太郎 氏

東京大学大学院総合文化研究科単位取得退学、博士（学術）。社会学（環境をめぐる合意形成）を専門。2011年より集落支援員・地域おこし協力隊の全国研修会講師。農林水産省新しい農村政策の在り方に関する検討会委員。総務省地域力創造アドバイザー。農林水産省農村RMO中央研修会講師。



## コーディネーター

## 東北福祉大学総合マネジメント学部産業福祉マネジメント学科

### 准教授 森 明人 氏

市町村地域福祉計画の策定から運営までのコンサルティングをもとに、地域福祉の推進を通じた持続可能な中山間地域の実践づくりを支援している。令和6年度から、岩手県花巻市10地区で策定した住民福祉計画をもとに共生の地域づくりを展開中。



## パネリスト

## 一般社団法人七和まちづくりネットワーク 専務理事 飛嶋 献 氏

平成30年に七和地区活性化協議会から一般社団法人を設立。県民生協と連携した移動販売車や商業施設への高齢者お出かけサービス、旧小学校を改修したコミュニティカフェの運営などを通して地域で暮らすためのサービスを実施。自然乾燥米やりんごの木炭・薪の生産、販売、農地管理代行などを行うことで団体収益も上げ、持続可能な地域活動を目指す。



## 伊手農村農業活性化協議会 事務局長 境田 洋春 氏

人口減少・高齢化から、コミュニティ計画の更新を契機に、「明るい未来を実感できる“日(ひ)出(い)ずる伊手”をつくる」地域運営組織「伊手振興会」を昭和53年度に設立。令和4年度から「伊手農村農業活性化協議会」の事務局長を担い、農村RMOの形成に取り組む。廃校となった小学校を活用しながら、遊休農地抑制に向けた活動や各種の事業をマネジメントし、コミュニティビジネスも含めた地域運営組織への移行を目指す。



## ふじさと粕毛地域活性化協議会 副会長 藤原 弘章 氏

平成22年にNPO法人ふじさと元気塾を立ち上げ、地域の活性化を図るための活動を開始。関係自治会や地域の環境保全組織等で構成する「ふじさと粕毛地域活性化協議会」の事務局長を担い、農村RMOの形成に取り組む。そばや木苳などの栽培、加工品づくり、農家民宿、農家レストランなどの利用者を増やすとともに、農用地や農業用施設も含めた地域環境の保全を目指す。



参加  
申込

お申込締切 12月12日(木) 17:00

お申込方法 予約サイトからお申込みください



<https://japan-gastrotourism-and-trade.com/nouson-rmo/seminar/tohoku/>

主催

東北農政局 株式会社 J T B

お問い合わせ

農村RMOフォーラム事務局（株式会社 J T B 内） 担当：渡辺、門田見、竹内

03-6628-4790

nouson-rmo@jtb.com